

## 10月19日・20日中部ブロック「保護司のための SST 研修」

会 場 ホテルサンルート プラザ名古屋  
講 師 吉田 みゆき氏 (SST 普及協会認定講師)  
林 史学氏  
大橋 悦子氏  
参加者 31名 (富山3名・金沢3名・福井2名・岐阜4名・名古屋14名・津4名  
静岡1名)

### 【第1日目 午後1時から17時まで】

吉田講師からこの研修で取り組むこととして次の4点があげられました(配付資料より)。



- 1 SST とは何か理解する…理論とグループで行う SST 体験
- 2 保護司面接で SST が使えるとき…ひとり SST の修得
- 3 保護観察対象者を取りまく環境を把握して支援に活かす…コインマップの活用
- 4 いつもの保護司面接にちょっとだけ SST をプラスする…応用編



グループで行う SST を体験します。  
「新聞店へ就職面接を予約するための電話をかける練習をする。」という課題に取り組みました。



3グループに分かれて「欠勤をした翌日に職場でどのように話すか。」「会社で指示されたことを聞き取れなかったときどのように対処するか。」という課題を練習しました。

【第 2 日目 9 時から 16 時まで】



これはウォーミングアップです。ジャンケンで勝ち抜いた人にはプレゼントがあり、皆笑顔になって和やかな雰囲気で始まりました。

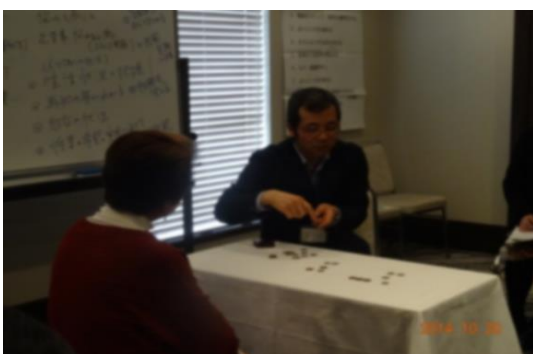
2 日目は、ひとり SST の演習です。

3 グループに分かれて、全員がしっかり体験します。

右の写真は、問題解決法です。

問題をはっきりさせて、解決のための方法をたくさんあげ、それぞれの長所、短所について考えます。その中からどの解決策にするか本人が選び実際に練習します。

参加者から自分も早速この方法を実践したいとの感想が出ていました。



コインマップの演習

誰をどのコインにしてどのような順序で、どの程度の距離をとって置いていくのかに注意を向けます。支援する者は途中で自分の意見を言わないのが原則との説明がありました。



10 時間の研修を終え、参加者全員 31 名に SST 普及協会初級修了書が授与されました。

終了後のアンケートには、21 名の参加者が「面白かった」「仲間を感じた」と感想を記入しています。